

まきのはら暮らし

# サポート制度一覧

まきのはらでの暮らしを全力でサポートします。

住まい

注目!!

## ▶ 子育て家族定住奨励金

市内に土地を購入し、その土地に住宅を新築又は購入した40歳未満の夫婦または中学生以下の子を持つ夫婦に対し、奨励金を交付します。

基本額:50万円

加算額:中学生以下の子と同居の場合、1人につき10万円加算。  
新規登録の自家用自動車を同時に購入した場合、30万円を加算。

## ▶ 移住定住促進空き家・空き地バンク

市内の空き家・空き地の物件情報を提供します。

## ▶ 結婚新生活支援助成金

所得が基準以下の新婚世帯の住居に関する初期費用(家賃、引越し費用等)を助成します。最大18万円。

## ▶ 空き家活用リフォーム等補助金

空き家・空き地バンクを活用し取得または賃借した、空き家のリフォーム工事等を行う移住者に対し、補助金を交付します。

リフォーム工事:対象経費の2分の1以内(最大30万円)

残置物処理:対象経費に掛かる費用実費(最大5万円)

企画課 TEL/0548-23-0040

## ▶ 合併浄化槽設置事業補助金

自己の居住用の住宅に浄化槽を設置する方に対し、補助金を交付します。

5人槽:19.9万円、7人槽:24.8万円、10人槽:32.8万円

環境課 TEL/0548-53-2609

## ▶ 自然エネルギー利用推進事業費補助金

市内の住宅に太陽熱温水器や太陽熱利用システムを設置する方に、補助金を交付します。

自然循環型太陽熱温水器:1基当たり1.5万円

強制循環型太陽熱利用システム:1基当たり3万円

環境課 TEL/0548-53-2609

## ▶ 住宅建設資金利子補給金

市内に住宅を求める勤労者に対して、静岡県労働金庫から借入した住宅資金の利子の一部を補給します(60か月分補給)。市内の勤労者の住宅建築・取得を促進し、定住をサポートします。

商工企業課 TEL/0548-53-2647

## ▶ プロジェクト[TOUKAI-O]推進事業費補助金

東海地震等に備え、市民の生命・財産を守るため、市民自らが取り組む住宅の耐震化を支援します。

木造住宅耐震補強事業

一般世帯:60万円、高齢者世帯のみ:80万円、子育て世帯:80万円

都市計画課 TEL/0548-53-2633

お問  
合せ

牧之原市役所  
政策協働部 企画課

〒421-0495 静岡県牧之原市静波447番地1

TEL/0548-23-0040 FAX/0548-23-0059

✉ kikaku@city.makinohara.shizuoka.jp

牧之原市 移住定住

検索

# 地域全体で子育てを応援します。

## 子育て

待機児童なし、こども医療費無料!!

### ▶ こども医療費助成

0歳から中学生までのお子さんを対象に、医療機関等に入院・通院したときの保険診療医療費を助成します。個人負担はありません。

子ども子育て課 TEL/0548-23-0071

### ▶ 妊産婦通院等支援

妊産婦の通院等に要する費用の一部を助成します。  
(3万円の商品券を贈呈)

健康推進課 TEL/0548-23-0027

### ▶ 子育ての不安解消・スキルアップ

「子育て支援センター」では、子育ての相談・情報提供・行事等を行ったり、保護者同士の情報交換や交流を行うことで、子育ての不安感や孤立感の解消を図っています。また、育児における不安や負担を軽減し、子育てに自信を持ってもらうため、参加者が中心となる「子育て支援セミナー」を行い、子育てスキルの向上を図っています。

子ども子育て課 TEL/0548-23-0071

### ▶ 子育て支援連携システム(まきはぐ)

妊娠時から小中学生までの子どもの健康や子育てに関する情報を集積して、ICTシステムにより発信。子育て生活の利便性を高め、楽しく子育てができる環境を提供します。また、学校からの情報や予防接種情報なども提供します。

子ども子育て課 TEL/0548-23-0071  
健康推進課 TEL/0548-23-0027

### ▶ 子育てと仕事の両立

妊娠、出産、育児までの切れ目のない支援と地域で子育てを支える仕組みをつくり、子育てと仕事の両立を支えています。  
「放課後児童クラブ」を各学区に設置し、小学校1年生から6年生までの児童の遊びや生活の場を提供しています。また、子どもの一時預かりや送迎などを援助する「ファミリーサポートセンター」や、就学前のお子さんの預け先に関する相談など、子育て家庭のニーズに合わせて必要な支援や情報を提供する「保育コンシェルジュ」などを設置しています。

子ども子育て課 TEL/0548-23-0071

## 教育

### ▶ 地域への愛着を育てる・子ども体験の充実

社会奉仕体験・自然体験など家庭や学校生活では得られない様々な体験を、「こどもまきはら塾」で体験できます。  
また、子どもが主体となって、子どもならではの発想で「KIDSTOWN」ほか「らのまちはら」をつくり、遊びを通じて社会の仕組みを学んでいます。

社会教育課 TEL/0548-53-2646

### ▶ 子どもたちの学びを支え、 保護者の教育ニーズに応えます。

授業中に、子どもたちの学びをサポートする「学習支援サポーター」や、理科の面白さに出会わせる「理科支援員」を学校に配置しています。また、英語を使ったコミュニケーション能力を育むためのALTや学力補充のための「放課後学習支援員」などが子どもたちの学びを支えています。「適応指導教室フルール」や巡回指導をととして、保護者を対象とした幅広い教育相談体制も整えています。

学校教育課 TEL/0548-53-2645

## 仕事

### ▶ 就農者応援

新たに農業を始めたい方や農業法人などに就職を希望される方への研修や相談、就農支援準備などをトータルにサポートします。

お茶特産課 TEL/0548-53-2621

### ▶ がんばる中小企業応援

総合窓口「M-Biz」において、中小企業者の抱える問題点や悩みなどの相談に応じています。中小企業の成長をサポートします。

商工企業課 TEL/0548-53-2647

### ▶ 企業成長戦略推進事業

新商品の開発及び販路開拓をしようとする意欲ある企業者や市内での創業希望者に対して、事業費(ソフト事業に限る)の一部を補助します(補助率3分の1 上限100万円)。市内企業の成長を支援します。

商工企業課 TEL/0548-53-2647

### ▶ 商工業振興資金利子補給

事業資金を借り受けた中小企業者に対して利子の一部を補助します(36か月分補給)。商工業者の健全な経営を支援します。

商工企業課 TEL/0548-53-2647

制度利用については、事前にご相談ください。